



和歌山城で実施するドローンショー 開催業務委託

企画提案書

2025.5.22

株式会社タカショーデジテック



(様式6)

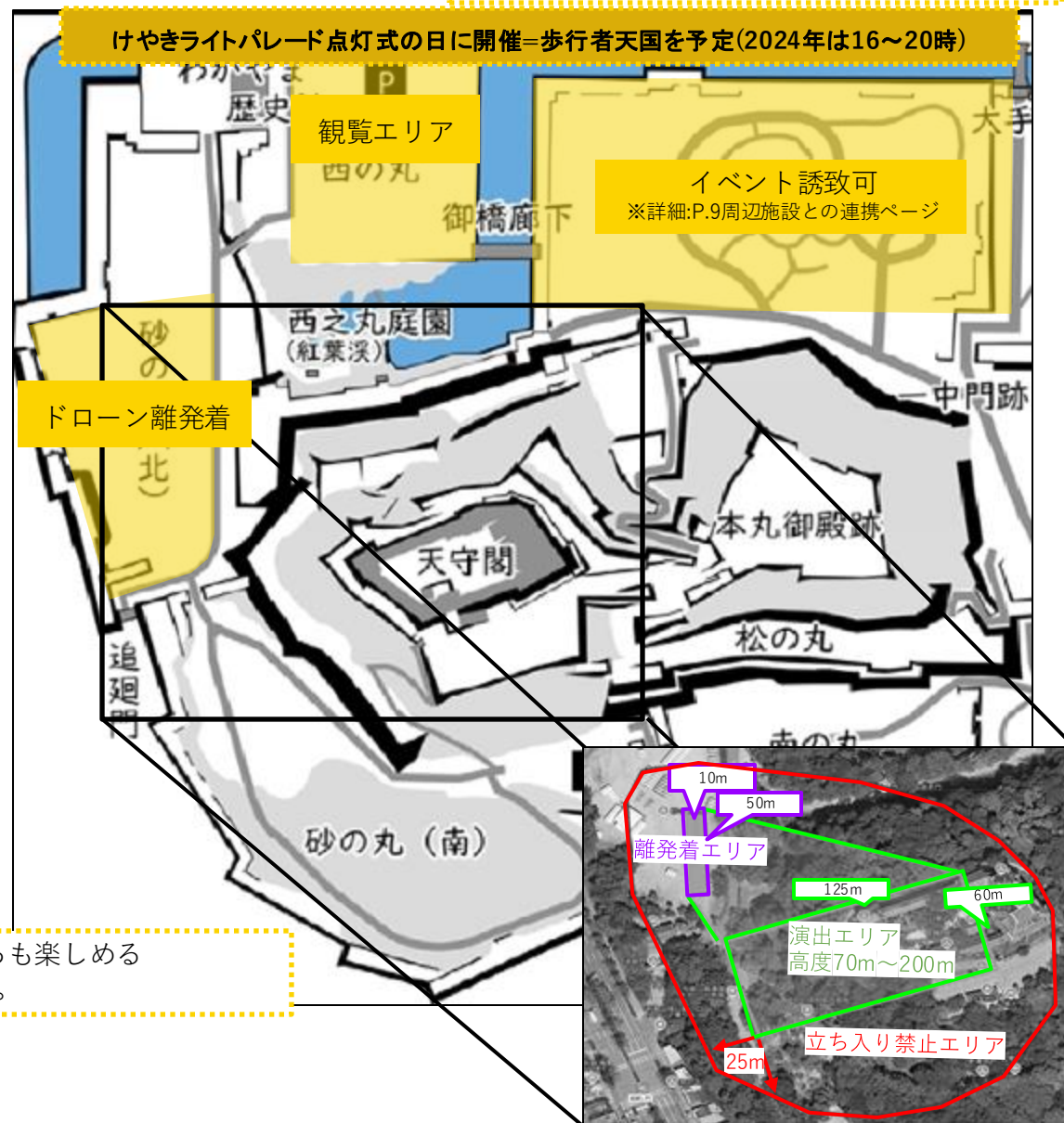
事業の全体像

- **タイトル**
「WAKAYAMA LIGHTS 2025」
和歌山城ドローンショー
- **開催時期（予定）**
 - ①2025年10月初旬
 - ②2025年11月23日
（けやきライトパレード点灯式の日）
 - ③2026年2月中頃～3月
の計3回
- **ドローンショーで用いる機体数**
500機
- **ゾーニング**
 - ・右記図参照
 - ・有料席設置検討
※有料席設置検討理由：混雑緩和、高齢者等優先、
確実な観覧場所確保が必要な方のため）
- **コンテンツ**
コンテンツ概要記載

立体コンテンツを作成し、360度多方向方からも楽しめる
アニメーションも検討しております。

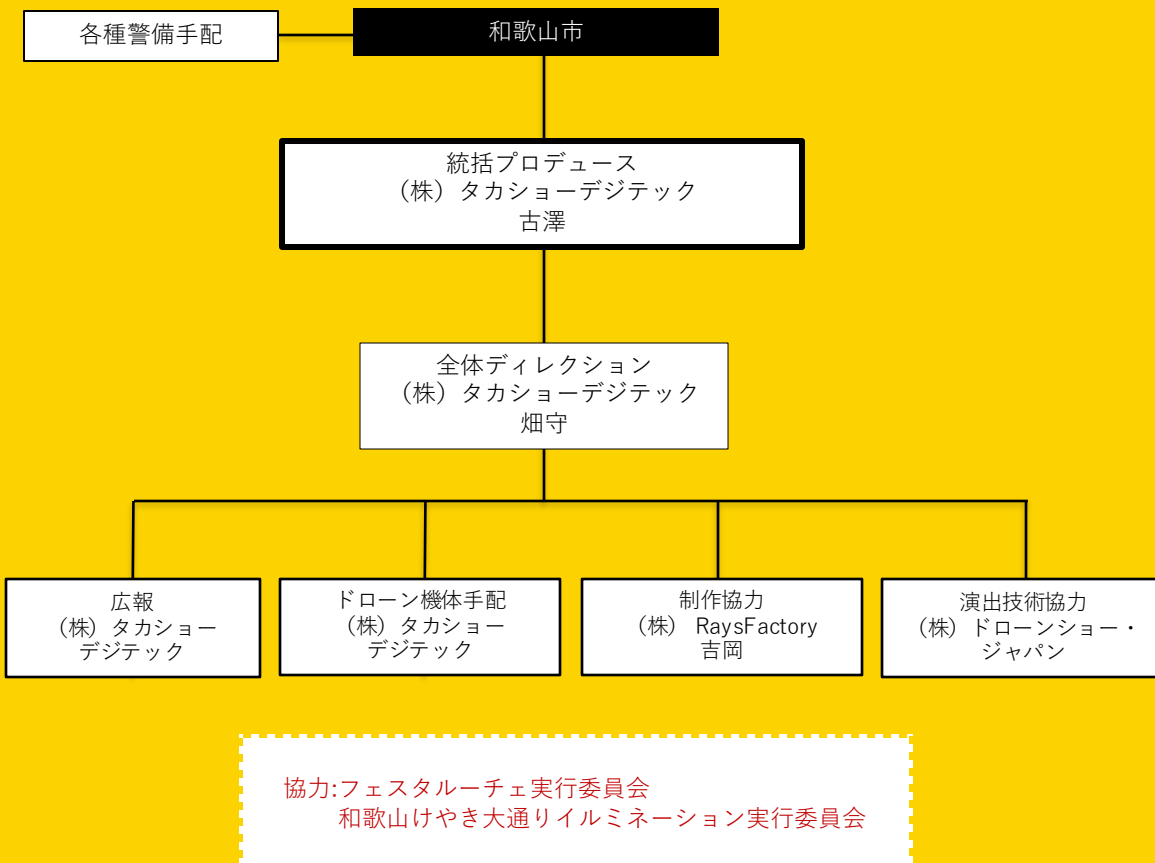
観覧エリア2⇒和歌山城ホール 屋上庭園フロア

けやきライトパレード点灯式の日で開催＝歩行者天国を予定(2024年は16～20時)



事業をより効果的に実施するための実施体制

実施体制



過去の実績(過去に行った代表的なドローンショーの開催実績)



WAKAYAMA LIGHTS 2024 presented by FeStA LuCe

和歌山城～光の回廊～ライトアップ記念として、
和歌山城初、和歌山最大400機のドローンショーを特別開催

- 開催日程
2024年11月24日
- ドローンショー機体数
400機

主催:フェスタルーチェ実行委員会、
株式会社ドローンショー・ジャパン
共催:和歌山市



ドローンショーの内容(構成・演出・デザイン等)

ドローンショー演出テーマ

てんくう の しゅくさい

天空の祝祭

～築城440年、光で紡ぐ和歌山の過去・現在・未来～

440年の時を超え、今、和歌山城の夜空が新たな光を放ち始めます。

秋、冬、春それぞれの“季節が持つ息吹”と、“古城に眠る記憶”が、ドローンショーによって鮮やかに蘇ります。
“壮大な光のシンフォニー”が、観る者の心に深く響き渡り、忘れられない夜を心に刻みます。
空の舞台で繰り広げられる、感動の物語の幕が開きます。

【展開案】

第一回

秋

紅葉照らす絢爛の記憶

築城440年 豊臣兄弟の
煌めき、そして未来へ

第二回

冬

白銀に舞う姫の夢

築城440年 歴史を
彩る光のプリズム

第三回

春

爛漫の桜と龍の鼓動

築城440年
未来へ繋ぐ力の軌跡

ドローンショーの内容(構成・演出・デザイン 等)

ドローンショー演出のpoint

point

01

特に表現・PRするべきと考える「和歌山城の魅力」

- 築城440年=天正13年(1585)にフォーカスした演出。
- 2026年大河ドラマ「豊臣兄弟! (秀吉・秀長)」との連携を図る。演出でもタイトルロゴを表現。※NHKとの調整が必要。
- 徳川・豊臣の関係性を想起させるように、2家の家紋を描く。
- 和歌山城、養翠園 湊御殿に飾られていた杉戸絵や襖絵などの絵を再現。

point

02

和歌山城～光の回廊～への誘客・ナイトタイムエコノミーの推進に繋がるストーリー展開の提案

- ナイトタイムエコノミーの推進に繋げるように、ドローンショーの演出にドローンによるサインを効果的に活用。冬であれば「KEYAKI Light Paradeはここ↓」や「けやきスタンプパレード実施中!」からのQRコードなど、夜空と地上の賑わいを繋ぐ役割も担う。

point

03

ファミリー層やインバウンド来訪者を意識したエンターテインメント性を高めるための提案

- ドローンショージャパンが契約をしている東映アニメーション、サンエックス、円谷プロダクションなどのIPを使用して、ファミリー層やインバウンドに人気のアニメやマンガ、特撮などのキャラクターを演出で効果的に使用。

point

04

その他の演出方法等の提案

- 起承転結それぞれの演出を効果的に展開し、動から静、静から動、粗と密、明と暗というように、全体を通じてメリハリのある構成とする。
- 起：秋・冬・春それぞれの季節感を各演出の導入で展開。
- 承：今回のテーマである和歌山城築城440年をしっかりと訴求。
- 転：ファミリー層、インバウンドに人気のIPを和歌山の歴史や文化と違和感なく連携する演出で、エンターテインメント性を高め盛り上げる。
- 結：ナイトタイムエコノミーの推進につながる演出を季節ごとのイベントと連携して行い、エンディングへ。

ドローンショーの内容(構成・演出・デザイン 等)

全体演出構成案

和歌山城の夜空を彩るドローンの群舞は、古都の記憶を鮮やかに描き出し、まだ見ぬ未来への道を照らし出す。3つの季節それぞれに異なる表情を見せ、和歌山城440年の歴史、和歌山市の文化を力強く、時には華やかに描き出す。IP是和歌山の歴史・文化と違和感のない演出で登場させ、キャラクターに応じたダイナミックなアクションを展開し、会場を盛り上げる。

起

承

転

結

第一回

秋

紅葉照らす
絢爛の記憶築城440年 豊臣兄弟の
煌めき、そして未来へ

紅葉谷の紅葉の赤や三年坂の黄金色のイチョウが、夜空に鮮やかに描き出される。



紀州雑賀鉄砲衆の号砲



豊臣秀吉、秀長兄弟の特徴的な兜を表現。

NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」のロゴ

徳川家の家紋と豊臣家の家紋



絢爛豪華な屏風絵

紀州雑賀鉄砲衆の号砲が合図となり、ドローンショー『承』がスタート。「和歌山城 築城440年」、2026年NHK大河ドラマ、「豊臣兄弟！」が夜空に浮かび上がり、築城当時の様子を彷彿とさせる。徳川家の三つ葉葵と豊臣家の五七桐の紋が荘厳に輝く。屏風絵の一部が光の絵巻のように展開。(承：各回共通)

演出共通箇所

紀州廻船がダイナミックに夜空を航海。暗転後にワンピースの「ゴーイングメリー号」に変身。海賊王ルフィが元気に登場！



徳川家康の娘で紀州藩主浅野長晟に嫁いだ振姫の優雅なシルエットが描かれ、暗転後にプリキュアに変化。華やかな光の動きで彩る。



龍神街道を象徴する龍が天空をうねりながら昇っていく。龍は暗転後に神龍に変化し、孫悟空も登場！

※構成詳細に関しては、プロポーザル後に和歌山城の専門家に史実確認の上、再構築を行います。

第二回

冬

白銀に舞う
姫の夢築城440年 歴史を
彩る光のプリズム

雪の結晶が夜空に舞い降り、イルミネーションされたけやき並木を幻想的に描く。

第三回

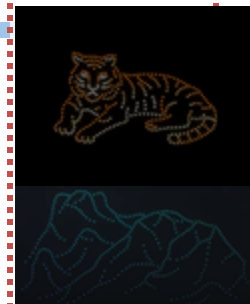
春

爛漫の桜と
龍の鼓動築城440年
未来へ繋ぐ力の軌跡

満開のソメイヨシノがピンクや白のグラデーションで夜空を華やかに染め上げる。



ナイトタイムエコノミー推進：「けやきライトパレードはここ！」というサインが現れ、QRコードで情報提供、割引クーポン発行等連携を図る。(※秋、春も同様にイベント連携を行う)



勇壮な虎が光を纏いながら現れ、力強く咆哮し、虎伏山へと変化する。(※終わり方共通)

和歌山城周辺の商業施設等との連携方法等

01



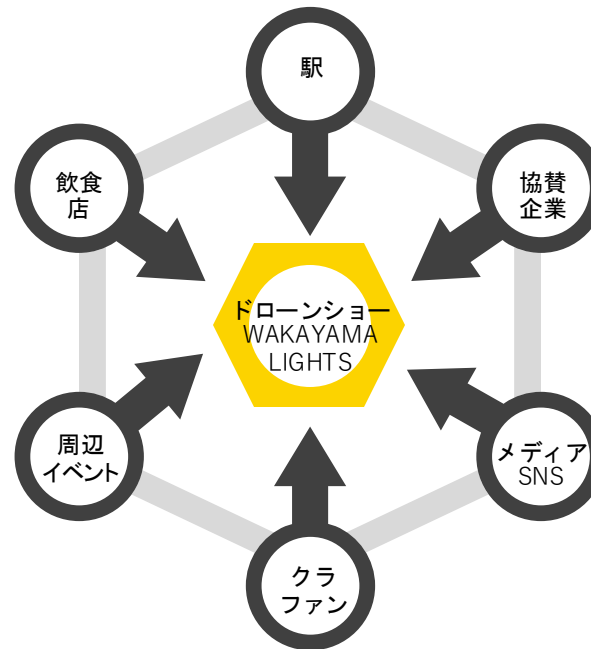
和歌山けやき大通りイルミネーション実行委員会
(弊社主催)

2025年11月23日～2月末まで開催予定

Night outしよう！がテーマ。イルミネーションをきっかけに、けやき大通りを歩いて、周辺の飲食店に行って、イベントに参加するなど、「和歌山をもっと明るく輝く街に」を目指し継続するプロジェクト。

2024年は"100" 万球のイルミネーションで"日本一" のストリートイルミネーションに。

ライトパレードが開催・連携する取り組みを
「WAKAYAMA LIGHTS 2025」でも連携



広報連携 交通関係

- ✓ JR和歌山駅/MIO
南海和歌山市駅/KINO和歌山
→ 通勤通学者や他府県への告知



- ✓ バスラッピング 車内広告
→ 「WAKAYAMA LIGHTS」を記載



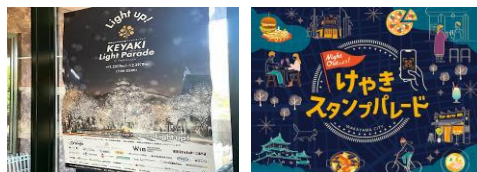
※2025年はけやきライトパレードが
南海和歌山市駅まで延長予定



との連携方法

広報連携 協力飲食店 (2024年は112店)

- ✓ 協力飲食店に掲示のポスター・チラシなどに「WAKAYAMA LIGHTS」告知を掲載
- ✓ 飲食店で実施しているスタンプラリーサイトへ「WAKAYAMA LIGHTS」告知を掲載



広報連携 協賛企業 (2024年は144社)

- ✓ 資金調達の企業協賛への案内
- ✓ けやきライトパレードと同じように企業広報での発信や社内・顧客への告知



広報連携 周辺イベント (2024年は17件)

- ✓ 2024年サポートパートナー・企業・団体の取組 実施内容(一部)
まちづくり研修プログラム(参加企業:25社)
ライトサイクルパレード
ナイトウォーク、ランタンナイト
フォトコンテスト(応募数:302作品)
マルシェイベントなど



- ✓ 点灯式の日に合わせて開催されたイベント
JR和歌山駅前ナイトマーケット(参加店:60店)
城前ひろばマルシェ(参加店:23店)
わかやま夜市inみその商店街
(参加店:30店 参加者:約5,000名)
市堀川夜市

⇒上記イベント主催者へドローン開催日に
二の丸広場でイベント開催を誘致可能

クラウドファンディング (2024年支援者:122名)

- ✓ 「ドローンショーへのロゴ表示」などをリターンに設定可能



メディア、SNS Instagramフォロワー 約2000人

- ✓ 掲載メディアで「WAKAYAMA LIGHTS」開催告知掲載



- ✓ SNSで「WAKAYAMA LIGHTS」告知
ハッシュタグ「#wakayamalights」作成

和歌山城周辺の商業施設等との連携方法等

02

フェスタ・ルーチェ in 和歌山マリーナシティ
フェスタ・ルーチェ実行委員会（弊社主催）

2024年来場者数:100,213 人

- ✓ ガイドブックへ「WAKAYAMA LIGHTS」告知掲載
- ✓ Instagramで「WAKAYAMA LIGHTS」告知掲載
（フォロワー数：15,000人）



04

観光協会

- ✓ 会員への告知、連携依頼
- ✓ ホテル ドローンショー観覧パッケージプラン
- ✓ JTB バス



03

和歌山城～光の回廊～

- ✓ 四季により年4回プログラムを変更。
「WAKAYAMA LIGHTS」開催時には特別プログラムを設定することが可能。
- ✓ ロゴ表示が可能なライトで「WAKAYAMA LIGHTS」を告知

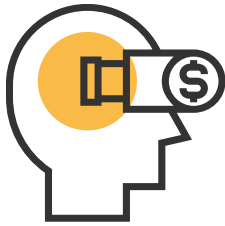


ビジュアルデザイン制作実績



主に、けやきパレードやフェスタルーチェの積み重ねてきた広報のリソースをフル活用することで単発のイベントにも関わらず、多様な場所への周知が可能となります。また、2イベントとの連動性を持たせ”和歌山一丸”となって盛り上げている”イメージも持たせます。

効果測定の方法

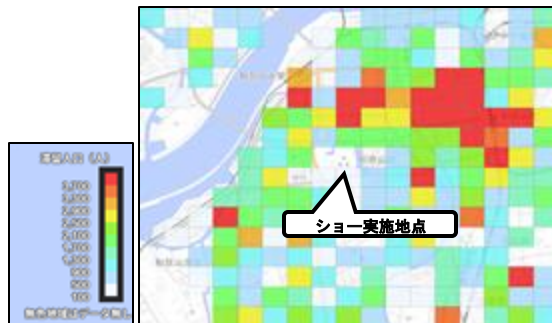


ドローンショーの視聴率

RESAS（地域経済分析システム）の
滞留人口メッシュ分析を活用したド
ローンショー観覧対象者数の推定
※RESAS：地域経済に関する豊富なデータを地
図やグラフで見える化できる国のシステム

〈算出条件〉※1マス250m

- ・ドローンショーは、実施地点から2キロ先まで観覧対象と想定
- ・2024年10月 休日20時 時点の滞留人口を表示
- ・ショーの観覧対象範囲は、2キロ先全域
- ・観覧対象者数は、39万5000人と推定



※360度回転しない場合の観覧対象範囲は160度（全体の44.4％）とする



アンケート

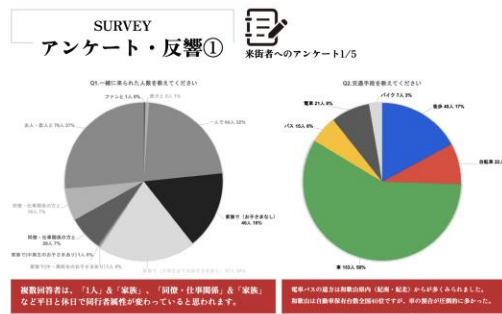
けやきライトパレードアンケートに
「WAKAYAMA LIGHTS」項目を追加

〈けやきライトパレードで実施のアンケート〉

- ①協力飲食店へ「飲食店への影響（来客、売上、客層変化）」
- ②一般来街者アンケート（来街時の動向調査）
- ③Instagram フォロワー向け（イルミネーションの感想）

上記3種のアンケートに「WAKAYAMA LIGHTS」のアンケート
を追加。

ドローンショー開催時の実際の動向や周辺施設、店舗への影響、
またドローンショー視聴の感想などを取ることが可能です。



ビーコン

Wifiビーコンによるオフラインでの情報
取得により、来場者分析をおこなう。

〈分析内容〉

- ・カスタマー（情報取得数・リピーター）
- ・属性分析（年齢・性別）
- ・居住地分析

西の丸広場付近のけやきライトパレードで3台設置している
うちの1台を使用



全ての場所のリアルO2Oを実現

スマホユーザーのリアル行動を蓄積・解析し、価値あるコンテンツの配信を実現します。

